

主催：東北大学研究推進・支援機構知の創出センター(TFC)

共催：新学術領域研究「植物多能性幹細胞」



市民公開シンポジウム

生物学の地平を開く

生物学における研究手法の発展は目覚ましく、その研究対象は、かつては想像もできなかった分野にまで広がっています。本講演会ではそうした動向を受け、数理モデルを用いて予測と検証を行う研究と、分子生物学の手法で発生生物学の観点から生物進化の過程を再現する研究を紹介します。いずれも学際的な視点に立った研究手法であり、さまざまな展開が期待されています。一般の方から研究者まで広くご参加頂けます。

日時

令和元年 **7月13日** 土

時間

13:00～14:40 (開場12:30)

会場

東北大学片平キャンパス
知の館3階講義室 (TOKYO ELECTRON House of Creativity)

**参加費
無料**

※事前参加申し込みが必要です

対象：
中学生以上

プログラム

12:30-13:00 受付

13:00-13:10 開会挨拶 経塚淳子(東北大学生命科学研究科)

13:10-13:50 **ドングリの秘密を数理で解き明かす**



佐竹暁子
(九州大学理学研究院生物科学部門)

14:00-14:40 **恐竜から鳥の生まれ方**



田村宏治
(東北大学生命科学研究科)

東北大学片平キャンパス



※事前参加申し込みが必要です。
(定員90名/先着順)
下記申込webサイト、
または左記QRコードより
お申し込みください。

詳細は申し込みwebサイトをご覧ください。

http://www.tfc.tohoku.ac.jp/tfcfund/2019/07/13/stm_publiclecture/

■お問い合わせ kei.saito.c7@tohoku.ac.jp (change*to @)



平成 29～33 年度 文部科学省科学研究費助成事業
新学術領域研究「植物多能性幹細胞」

植物の生命力を支える多能性幹細胞の基盤原理

Principles of pluripotent stem cells underlying plant vitality



www.tfc.tohoku.ac.jp

Premium Sponsor **TEL** TOKYO ELECTRON